



小郡駐屯地から見る日の出



発行所
ときわぎ会九州支部
小郡市小郡2277

謹賀新年



小郡市自衛隊協力会会長
小郡市長 加地 良光



第5施設団長兼小郡駐屯地司令
陸将補 大久保 克久

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

小郡駐屯地協力諸団体の皆様並びに、第5施設団・小郡駐屯地の隊員諸官、隊員ご家族の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年、第5施設団は、令和7年度自衛隊統合演習、令和7年度方面隊実動演習に参加するほか、団訓練検閲等の各種訓練を通じて練度の向上と即応態勢の維持に努めつつ、運用の実効性向上に全力を尽くして参りました。国際情勢は依然として不確実性が高く、我が国の安全保障環境は厳しさを増しております。引き続き、西部方面隊における施設科職種の骨幹部隊として、平素から有事まで幅広い任務に即応できる態勢を日々強化して参る所存です。

また、小郡駐屯地では、地域の皆様との交流を深めるための取り組みを継続し、部隊見学会や職場体験、インターンシップ、音楽演奏など、多様な機会を提供することができました。これらの活動は、地域の皆様の温かいご理解とご支援のもとに成り立つものであり、改めて深く感謝申し上げます。

本年、3月には小郡駐屯地創設72周年及び第5施設団創設64周年記念行事を駐屯地一般開放しての観桜会を兼ねて実施する予定です。今回は駐屯地施設の建て替えに伴い、グラウンドの使用が制限されることから内容を一部変更しての開催となりますが、来場される皆様楽しんでいただける内容となるよう、隊員一心を込めて準備を進めております。地域の皆様との大切な交流の場として、変わらぬ魅力をお届けできれば幸いです。

結びに、第5施設団及び小郡駐屯地に対し、これまでと変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸を心より祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

新年明けましておめでとうございます。

第5施設団及び小郡駐屯地の隊員並びにご家族の皆様方におかれましては、令和8年の新春を清々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

隊員の皆様には、日頃から国防の任はもとより、国際貢献活動等、わが国が国際社会から期待されている責任と役割を果たすべく任務を遂行されておられることに深く敬意を表します。

さて、昨年は、3月に小郡駐屯地創設71周年記念行事、12月にふれあいコンサートが開催されました。また、小郡駐屯地において、本部庁舎の建替えが進められていると伺っております。そのような中、本年3月には小郡駐屯地創設72周年記念行事が計画されており、市民の皆さんも楽しみにされています。

また、本市の年間行事の一つとして欠かせないものとなっている夏の花火大会や小郡市民まつりでは、小郡駐屯地としてはもとより、隊員の皆様にはご家族も含め、多大なご協力をいただいております。このように、常日頃より地域社会にご貢献をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。自衛隊協力会としては、地域とともにある自衛隊の活動がさらなる地域社会の発展につながることを期待するとともに、その活動の後押しをさせていただきます。

益々厳しさを増す国際情勢や、日本全国に脅威をもたらす自然災害が頻発化している中、自衛隊の果たされる役割と任務は、これまで以上に幅広く、かつ重要性を増してくるものと思われれます。日頃から訓練等を通して常に自己研鑽を積まれておられます隊員の皆様には、新年を機にさらなる飛躍とご健闘を心から期待いたします。

結びに、第5施設団及び小郡駐屯地の益々のご発展と、隊員及びご家族の皆様方の変わらぬご健勝とご多幸を心からお祈りいたしまして、年頭に当たってのご挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶

第5施設団
兼小郡駐屯地最先任上級曹長

准陸尉 片桐 伸



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

第5施設団・小郡駐屯地の隊員及びご家族の皆様、並びに小郡駐屯地協力諸団体の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、皆様のご支援とご協力を賜り、一年間無事に任務を遂行することができましたことに深く感謝しますとともに、本年も変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

我々准曹士隊員は一人ひとりが部隊の根幹を担う立場をよく理解し、与えられた任務に対して誠実に取り組む態勢をこれからも維持していく所存です。

引き続き、皆様への感謝と敬意を胸に、互いを思いやる姿勢を大切にする隊員の育成に努めてまいります。

結びに、皆様にとりまして本年が実り多く、安全と健康に恵まれた一年となりますことを心より祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

第103施設器材隊



第103
施設器材隊長
2等陸佐
五百路 俊介

新年明けましておめでとうございます。隊員及びご家族の皆様、そして協力団体の皆様並びにOBの方々におかれましては、健康やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、団訓練検閲受閲、健軍駐屯地訓練棟建設工事、教育訓練基盤構築、その他、各種訓練・工事支援、技術教育隊における年間約300名の学生への特技付与を実施し、任務を完遂してまいりました。

本年も即応態勢を維持しつつ、任務完遂できる強靱な部隊の育成に尽力してまいります。引き続き皆様のご支援、ご協力を宜しくお願い致します。



本部付隊長
2等陸尉
竹次 智和



架橋中隊長
1等陸尉
田山 俊介



特殊器材中隊長
3等陸佐
西川 清志郎



一致団結
(団訓練検閲出陣式)



施設科交流
(健軍工事研修)

隊は令和7年7月、団訓練検閲受閲に先立ち、OBの方々参加のもと盛大に出陣式を挙行し、全隊員が気持ちを一つにして検閲に挑みました。検閲では、駐屯地警備を担いつつ、それぞれの中隊等が特有の施設技術を駆使して困難な任務を遂行し、隊の任務達成に寄与しました。

また同年10月、令和6年度から実施している健軍駐屯地訓練棟建設工事に滑走路被害復旧において協同で訓練を実施している航空自衛隊西部航空施設隊第1作業隊(芦屋)の隊員の研修を受け入れ、同職種部隊としての交流を図る事が出来ました。引き続き、各種訓練による識能の向上及び人材育成に取り組んでまいります。

第5施設団本部付隊



第5施設団本部付隊長
3等陸佐
安在 浩明

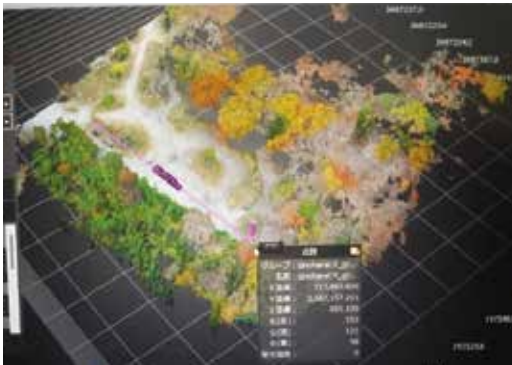
新年あけましておめでとうございます。自衛隊協力会、隊友会を始め隊員ご家族の皆様、健康やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

第5施設団長及び団本部機能を支える第5施設団本部付隊として、無事故で任務を遂行できましたのも、多大なるご支援・ご協力の賜物であり、心より御礼申し上げます。

本年も変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

隊は、ICT化の推進による運用の実効性向上を図るため、ドローンによる3D設計、CLAS測量等の先進技術を活用した訓練に取り組んでいきます。

令和8年度も新たな技術の修得と並行して不変的な能力の向上、伝統継承による後継者育成等、「凛として誠実な隊員の育成」にまい進してまいります。



光学ドローンによる3D測量
(光学ドローンにより連続撮影したデータを画像処理し3D画像を作成)

第303水際障害中隊



第303水際障害中隊長
1等陸尉
近藤 和明

新年あけましておめでとうございます。協力団体の皆様、隊員並びにご家族の皆様、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は、水際地雷の実爆訓練及び令和7年度自衛隊統合演習における生地の水際障害構成等を実施して、その練度を積み上げることができました。

今後ターゲットイヤールを見据え、我々の練度向上と団結、規律、士気が旺盛であることが「抑止力」に繋がることを念頭に置き、各種事態に即応できるよう部隊及び個人を育成して参る所存です。

本年も変わらぬご理解・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



汀線部障害
(阿木名海岸における障害構成)

中隊は、令和7年10月13日から28日までの間、令和7年度自衛隊統合演習に参加し、奄美大島の瀬戸内町、宇検村及び大和村において、水際地雷原、南の島での厳しい日差しや局地的な豪雨等の気象や海象を克服し、生地の訓練をやり遂げました。島嶼防衛の最前線の部隊の誇りを胸にこれからも練度向上に努めて参ります。

第305ダンプ車両中隊



第305ダンプ車両中隊長
1等陸尉
山中 眞一

新年あけましておめでとうございます。協力団体の皆様、隊員並びにご家族の皆様、謹んで新年のお慶びを申し上げます。昨年は、団訓練検閲の受閲及び数次にわたる中隊練成訓練を通じ、着実にダンプ中隊の練度を積み上げて参りました。今後も、方面隊唯一のダンプ車両中隊としての誇りを胸に「責務の全う」に努め、一刻一刻変化する国内外情勢に対応し得る中隊・隊員の育成に邁進する所存です。本年も変わらぬご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

中隊は、令和7年11月9日から19日までの間、令和7年度第2次教育訓練基盤構築に参加しました。

日出生台演習場内各所に、延べ約2000㎡の骨材運搬を実施しました。

新たに加わった新配置隊員2名も参加し、中隊の即戦力として活躍しました。最終日まで事故、故障、怪我なく無事に任務完遂し、演習場の長期安定使用に寄与しました。



ダンプ整備隊編成完結
(大型ダンプを乗りこなす精鋭たち)

第103施設直接支援大隊



第103施設
直接支援大隊長
2等陸佐
上田 雅志

新年明けましておめでとうございます。隊員及びご家族の皆様、そして協力団体の皆様におかれましては、健康やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は、大隊検閲受閲、教育訓練基盤構築における野整備支援、R D 25、レジリエンス演習への参加等、大隊の実力を発揮し、与えられた任務を遂行することができました。本年も昨年と同様、皆様のご期待にこたえることができるよう「誇りとこだわり」をもって任務に邁進する所存ですので、変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



器材整備 (夜間整備)



OB激励受け (参加隊員との記念写真)

大隊は令和7年11月10日から令和7年11月20日までの間、日出生台演習場で実施された令和7年度第2次教育訓練基盤構築に参加しました。西後支整備隊(既設道整備)・野整備隊(車両等の整備)を編成し、演習場の西地区中部の草刈り・側溝整備を実施し、演習場内の長期安定使用及び訓練・演習の効果的な実施に寄与するとともに、同教育訓練基盤構築参加部隊の装備品等の整備及び回収支援を実施し、134件の整備を完了し、装備品等の高可働率に努めました。また、OB激励を受け、隊員とOB会との融和を図りました。

小郡駐屯地業務隊



小郡駐屯地業務隊長
1等陸佐
足達 陽一

謹んで新春をお祝い申し上げます。旧年中は皆様から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。新しい年も、より一層の良好な勤務環境の構築、各部隊の任務達成に繋がる各支援に臨み、どんな時も信頼される小郡駐屯地業務隊を目指して隊員一同、誠心誠意努める所存です。本年も変わらぬご指導、ご協力をお願い申し上げます。



駐屯地防火管理検査

小郡駐屯地業務隊は、11月9日から15日までの間、全国秋季火災予防運動参加の一環として、駐屯地防火管理委員会同、駐屯地消防訓練を実施するとともに、本運動参加に先立ち駐屯地防火管理検査を行って駐屯地内の防火管理態勢の維持に寄与しました。暖房等の使用や空気の乾燥等、火災が発生しやすい時期に備え、防火管理者として駐屯地の防火意識の高揚に努めました。

第361会計隊



第361会計隊長
3等陸佐
瀬川 清明

新年あけましておめでとうございます。旧年中のご支援、ご協力に対し厚くお礼申し上げます。隊は駐屯地所在部隊の任務達成のため迅速かつ柔軟な会計支援を隊一丸となって実施しております。本年も「明るく風通し」のよい部隊を目指し日々精進してまいりますので、引き続きご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い致します。



隊は、令和7年6月12日から27日まで大矢野演習場で実施された令和7年度方面会計隊訓練検閲を受閲しました。約4年ぶりかつ検閲間大雨が続く厳しい環境でしたが、隊員一人一人が与えられた任務を迅速・確実に実施し、概ね優良の評価を得ることができました。

第321基地通信中隊小郡派遣隊



第321基地通信中隊
小郡派遣隊長
2等陸尉
藤井 邦昌

新年、明けましておめでとうございます。昨年中は、基通派遣隊に対する御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。昨年においても派遣隊一丸となり各種任務に邁進してきました。本年においても部隊一丸となって職務に邁進いたしますので、変わらぬご支援、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。最後までご多幸を心からお祈り申し上げます。



状況に対応する隊員

派遣隊は、令和7年11月22日から26日までの間、令和7年度方面直轄部隊訓練検閲を受閲しました。本検閲期間中は、通信所防護を行いつつ、システム通信組織の維持・運営を実施しました。派遣隊員4名という少数ながらも、通信障害等のあらゆる状況に対処し任務を遂行しました。

第134地区警務隊小郡連絡班



第134地区警務隊
小郡連絡班長
3等陸尉
坪井 悟

新年あけましておめでとうございます。駐屯地皆様のご協力により無事に新年を迎えることができましたことを感謝申し上げます。引き続き、相談しやすく、部隊に寄り添った警務隊を目指していきますのでよろしくお願ひします。



防犯指導取締

第134地区警務隊小郡連絡班は、秋の交通安全運動に伴い、令和7年9月24日に防犯指導取締を実施しました。隊員に交通安全思想の普及浸透を図り、交通ルールの遵守及び交通マナーの実践を習慣付け、交通事故・事故の未然防止に寄与しました。



絆で繋ぐこう後輩へ

職場のナイスガイ



有線整備中の村元士長

第5施設団本部付隊、陸士長 村元龍彦は、令和7年4月1日に再入隊し通信班の有線通信手として勤務しています。再入隊までの間、民間企業等で勤務する傍ら即応予備3曹として分隊の指揮能力を保持して即戦力として活躍しています。民間企業での貴重な経験を踏まえ、後輩隊員へ自衛隊の魅力発信している三十路超えなイスガイです。

紹介者

第5施設団本部付隊 3等陸曹 楠田 智章

家族投稿



1歳の誕生日にハイテンションの娘

私たちは3人家族で、1歳になる娘を中心に毎日がにぎやかに過ぎていきます。つかまり立ちができるようになり、見るものすべてが新鮮なようで、その成長に驚かされる日々です。週末は家族で散歩をするのが定番で、娘の笑顔に癒されながらゆったりとした時間を過ごしています。小さな発見と一緒に喜びながら、これからも家族の思い出を少しずつ積み重ねていきたいと思えます。

投稿者

第361会計隊 2等陸尉 秋山 創史



第103施設直接支援大隊整備隊 1等陸士 井上 開人

えんじの若葉

中隊での職務 → 施設機械整備手

入隊の動機 → 兄の勧め

9月30日付で整備隊に配属になりました 井上1士です 「メンテナンスプロ」目指して頑張ります！

スポットライト



架橋中隊の東嶋1曹を紹介いたします。東嶋1曹は、令和5年3月に中央即応連隊より異動して、現在は中隊の人事陸曹として真面目に業務に取り組んでおります。そんなガリシィですが顔は概ね優秀で性格は優良なのになぜか運命を共にする女性が見つかりません。趣味はバイクと農業、そして〇活です。絶対売り出し中につき予約を承っております。これからの仕事、なにより私生活がより一層弾みがつきますように、これからの活躍に大いに期待致します。

投稿者

架橋中隊 陸曹長 日高 剛史

(読み終わったら家族・知人に送ろう)

小郡駐屯地担当 元永 綾子 柳 優季 日本生命保険相互会社 久留米支社

Gibraltar ジブラルタ生命 久留米支社 千830-0032

小郡駐屯地 担当 浦塚 美加 福田 由美 矢野 琴美 明治安田 久留米支社筑後小郡営業所

求む！売却不動産！ (株)後藤不動産 小郡市小坂井508-3 (七夕通り) 定休日：毎週水曜日

※防衛共済組合小郡支部指定店 現職家族、OB家族 (割引制度あります) (株)小郡葬祭

ハynesホテル久留米 久留米市天神1-6 ☎32-7211

レーブ・ド・ベベ 千838-0105 福岡県小郡市横隈1571-1 営業時間9:30~19:00

第一生命保険株式会社 久留米支社 小郡営業オフィス 亀山 智美

小郡駐屯地担当 大樹生命保険株式会社 日本生命グループ 三池支社 久留米営業部

はいど版

「不易流行」

今回、貴重な投稿の機会をいただき、大変光栄でありがたいことと感謝しております。日頃感じている事項について筆を執らせていただきます。

私は、令和7年3月に現職を拝命し、約8か月が経過しました。今回2回目の指揮官職の機会をいただき、(今回は第2施設群中隊長) 今後は部隊長として指揮を執らせていただいております。

今回は、「不易流行」について感じていることに触れてみたいと思います。

「不易流行」とは俳人松尾芭蕉が「奥の細道」の旅の間に唱えた概念で「不易を知らざれば基立ちがたく、流行を知らざれば風新ならず」と説かれたもので、「不変の真理を知らなければ基礎が確立せず、変化を知らなければ新たな進展がない。両者の根本は一つ」とされており、企業の場合や教育業界等でよく例えられ、他、自衛隊でもよく耳にする言葉であると思います。

自衛隊で言われる「不易」即ち「不変的なもの」としては、「団結・規律・士気」や「練度」、「リーダーの資質」といった「無形の戦闘力」があげられます。中隊長として「リーダーの資質」を涵養できるよう日々心がけておりますが、まだまだ精進が足りていないことを痛感しているこの頃です。非戦闘損耗を極限し、部隊の「練度」を向上させること、「任務を達成すること」は指揮官の至上最高の責任であると認識しておりますが、訓練管理や安全管理等の各種管理を徹底することの難しさに日々奮闘するとともに、部隊の伝統を引き継いでいく准曹の育成が必要であると考えます。



次に「流行」ですが、これは人や物等の所謂「有形の戦闘力」といわれるものが変化することで更新していかねばならないことであると考えます。例えば「編成」や「装備」が新しく変わることで戦い方も変化します。部隊の改編や新装備の導入に伴い戦術や戦い方が変わり、過去は私の変化を重視して取り組まれてきたと認識しております。ですが今は敵の能力を正しく理解すること。正しい敵の脅威に対して私の戦い方を重ねて見積りを具体化することが重要であると深く認識しているところです。当然ですが彼らの能力は日進月歩で進化しており逐次アップデートしていくことが肝要です。

また、伝統にはよい伝統もあればよくない伝統もあると認識しています。「過去のしがらみ」とらわれず、良いものは取り入れていつでも機能を発揮できる隊風を構築することが重要であると考えます。

防衛のフロントラインと言われる西部方面隊唯一の水際障害中隊として「不易流行」を常に念頭に置き、来たるターゲットトイヤーに向け部隊の精強に邁進する所存を結びに今回の投稿を締めさせていただきます。

第303水際障害中隊長 1等陸尉 近藤 和明

8月新着任部隊長紹介

第9施設群長 1等陸佐 松本 宏

定年退官予定者紹介

Table listing retirement dates and names for various units including 団本部付隊, 第9施設群, 第9施設群本部, 第9施設群本部管理中隊, 第103施設器材隊, and 小郡駐屯地業務隊.

住友生命 明星支部 久留米支部 久留米新中央支部

フコク生命 富国生命保険株式会社 久留米第一営業所

防衛省共済組合小郡支部指定店 小郡霊園

お食事処 ひろ 日替ランチ ¥600 (税込) ほろ酔いセット ¥1,500 (税込)

GAGA 我が 福岡県小郡市横隈1586-6

ケーブルレッヂ 小郡・筑前・大刀洗のケーブルテレビ

「絆会」0942-38-8111 礼服貸出無料

山下自動車 新車・中古車販売、各種整備、鍍金塗装

小郡・久留米近辺で唯一のゴルフバー! Stay Gold